

6. 加害者の実相

＜加害者への認知度＞とは、被害にあった子どもが、加害者を知っているか否かの程度を表現するもので、「よく見かける人」「たまに見かける人」「見たことがない人」の3段階に区分する。この認知度でみると、子どもに犯罪危険を犯している者の55.5%が「見たことがない人」であり、認知不明（窃盗犯に多い）を除けば実に75%が「見たことがない人」が占めている。子どもたちへの犯罪危険の多くが見たことのない人々によっておこされているのである。地域の不良やホームレスといった「見かける人」によっておこされているのではない。これを＜学年＞別にみると、各学年共に「不明」分を除くと7割以上が「見たことがない人」になっており、このなかでも6年生だけが8割強になっているのが注目される。＜性＞別にみると、男女共に不明を除く7割以上が「見たことがない人」によって占められている。女性の方がこの比率がやや高い（男性71.6%、女性78.0%）。＜場所＞との関係でみると、「見たことがない人」の占める比率は「道路（80.4%）」「公園（79.7%）」「建物の中（72.3%）」の順になる。従って、「よく見かける人」や「たまに見かける人」はこの逆の順になる。＜罪種＞別にみると、「見たことがない人」による犯罪危険は風俗犯が一番高く（85.0%）次いで粗暴犯（74.0%）となっている。窃盗犯は犯罪の性格上「不明」が多い。

表一 27 加害者に対する認知度

加害者認知度	件数（件）	比率（%）
よく見かける人	30	5.5%
たまに見かける人	45	8.2%
見たことがない人	305	55.5%
その他	27	4.9%
不明	143	26.0%
計	550	100.0%

表一 28 加害者に対する認知度（学年別） (件)

加害者認知度	4年生	5年生	6年生	不明	計
よく見かける人	11	11	8	0	30
たまに見かける人	13	18	14	0	45
見たことがない人	74	110	120	1	305
その他	6	13	8	0	27
不明	50	42	50	1	143
計	154	194	200	2	550

表一 29 加害者に対する認知度（性別） (件)

加害者認知度	男	女	不明	計
よく見かける人	12	18	0	30
たまに見かける人	21	24	0	45
見たことがない人	106	198	1	305
その他	13	14	0	27
不明	96	46	1	143
計	248	300	2	550

表一 30 加害者に対する認知度（場所別） (件)

加害者認知度	公園	道路	駐車場	校庭	建物の 中	あき地	その他	不明	計
よく見かける人	2	9	0	3	9	0	7	0	30
たまに見かける人	23	9	1	0	5	0	6	1	45
見たことがない人	102	86	11	1	47	2	56	0	305
その他	1	3	5	0	4	0	14	0	27
不明	36	8	10	3	14	0	64	8	143
計	164	115	27	7	79	2	147	9	550

表一 31 加害者に対する認知度（罪種別） (件)

加害者認知度	粗暴犯	風俗犯	窃盗犯	計
よく見かける人	6	9	15	30
たまに見かける人	17	17	11	45
見たことがない人	77	176	52	305
その他	4	4	19	27
不明	4	7	132	143
計	108	213	229	550

＜加害者の年齢＞別では、「大人（男子）」が一番多く「不明」を除くと5割を占めている。次いで「中学生ぐらい（16.9%）」、「小学生ぐらい（15.1%）」、「高校生ぐらい（7.3%）」となっている。これを＜認知度＞別にみると、「よく見かける人」では「小学生ぐらい」が5割を占めるが、「見たことがない人」になると6割近くが「大人（男）」になる。即ち、「小学生ぐらい」の加害者は「よく見かける人」「たまに見かける人」が過半を占めるが、「大人（男）」になるとこれらの比率は大きく低下し、「見たことがない人」が過半を占めることになる。中・高校生はこの中間に位置している。加害者はたまに見かける比較的身近かな小学生ぐらいと、見たことのない大人（男）が特徴的で、中・高校生はこれらの属性が混合しているとみるべきであろう。＜性＞別との関係でみると、男性への犯罪の大半は「小学生ぐらい」「中学生ぐらい」の年齢の加害者によっておこされているが、女性への犯罪の圧倒的（86.0%）な部分は「大人（男）」によっておこされている。男女差によって加害者の年齢が大きく異なるのである。＜場所＞別にみると、「公園」での犯罪危険は「大人（男）」

が5割を占めるが小学生や中・高校生も万遍なく登場する。「道路」では「大人（男）」が2/3を占め、「小学生ぐらい」の比率は低下する。「建物の中」は「大人（男）」が4割と高いが、比較的各年齢層が偏りなく登場する。＜罪種＞との関係では、窃盗犯では「不明」を除けば、「小学生ぐらい」が多く、粗暴犯では「中学生ぐらい」が多く、風俗犯では圧倒的に「大人（男）」が多いことが特徴的である。

表一 3 2 加害者の年齢

加害者年齢	件数 (件)	比率 (%)
小学生ぐらい	60	10.9%
中学生ぐらい	67	12.2%
高校生ぐらい	29	5.3%
大人 (男)	195	35.5%
大人 (女)	3	0.5%
老人	28	5.1%
その他	15	2.7%
不明	153	27.8%
計	550	100.0%

表一 3 3 加害者の年齢 (認知別)

(件)

加害者年齢	よく見かける人	たまに見かける人	見たことがない人	その他	不明	計
小学生ぐらい	15	11	25	4	5	60
中学生ぐらい	5	9	51	2	0	67
高校生ぐらい	2	0	26	1	0	29
大人 (男)	7	17	168	1	2	195
大人 (女)	0	0	1	2	0	3
老人	0	6	22	0	0	28
その他	1	0	1	12	1	15
不明	0	2	11	5	135	153
計	30	45	305	27	143	550

表一 3 4 加害者の年齢 (学年別)

(件)

加害者年齢	4年生	5年生	6年生	不明	計
小学生ぐらい	22	29	9	0	60
中学生ぐらい	16	27	24	0	67
高校生ぐらい	8	11	10	0	29
大人 (男)	44	63	87	1	195
大人 (女)	1	1	1	0	3
老人	11	8	9	0	28
その他	2	9	4	0	15
不明	50	46	56	1	153
計	154	194	200	2	550

表一 3 5 加害者の年齢（性別） (件)

加害者年齢	男	女	不明	計
小学生ぐらい	47	13	0	60
中学生ぐらい	48	19	0	67
高校生ぐらい	9	20	0	29
大人（男）	27	167	1	195
大人（女）	1	2	0	3
老人	8	20	0	28
その他	7	8	0	15
不明	101	51	1	153
計	248	300	2	550

表一 3 6 加害者の年齢（場所別） (件)

加害者年齢	公園	道路	駐車場	校庭	建物の 中	あき地	その他	不明	計
小学生ぐらい	19	6	0	2	20	0	13	0	60
中学生ぐらい	18	17	2	2	11	1	16	0	67
高校生ぐらい	11	6	1	0	6	0	5	0	29
大人（男）	63	67	7	0	27	1	29	1	195
大人（女）	1	0	0	0	0	0	2	0	3
老人	12	7	1	0	1	0	6	1	28
その他	1	1	4	0	2	0	7	0	15
不明	39	11	12	3	12	0	69	7	153
計	164	115	27	7	79	2	147	9	550

表一 3 7 加害者の年齢（罪種別） (件)

加害者年齢	粗暴犯	風俗犯	窃盗犯	計
小学生ぐらい	13	2	45	60
中学生ぐらい	45	7	15	67
高校生ぐらい	4	15	10	29
大人（男）	25	163	7	195
大人（女）	1	2	0	3
老人	9	17	2	28
その他	2	0	13	15
不明	9	7	137	153
計	108	213	229	550

7. さいごに

本レポートは、子どもを犯罪から守る安全安心のまちづくりに向けた実践的研究の第1段階部分の報告である。犯罪危険地図の紹介から環境改善計画づくりの内容は紙数の都合で割愛した。